

事業番号	05 07 04	事業改善シート(2年度実施事業分)	□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	心の健康支援推進事業	部局	健康福祉部	課・室	保健・疾病対策課	
		実施期間	S47 ~	E-mail	hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標	健康寿命					
総合的に展開する重点政策	4-2 ライフステージに応じた健康づくりの支援		4-4 生命・生活リスクの軽減			
	4-3 医療・介護提供体制の充実		5-5 子ども・若者が夢を持てる社会づくり			

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> 精神障がい入院・通院患者数は、平成31年3月末現在で40,044人と増加傾向にある。 2025年には65歳以上高齢者の約5人に1人が認知症高齢者になると見込まれている。 自殺者数は減少傾向にあるが、平成30年は313人と、1日におよそ1名が自殺で亡くなっている。 アルコール使用による精神及び行動の障害による入院・通院患者数は、平成31年3月末現在で785人と、増加傾向にある。 					2年度 予算額	3,269,395 千円							
						職員数	74.20 人							
目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> 精神障がいや認知症の患者の状態に応じて必要な医療を提供し、保健・福祉等と連携して地域生活や社会生活を支える体制の構築を目指す。 2022年までに長野県の自殺死亡率(人口10万人当たりの自殺者数)を13.6以下とし、誰も自殺に追い込まれることのない信州を目指す。 依存症患者が地域で必要な医療を受けられるよう、各精神医療圏域に専門医療機関を設置する。 (主な実施内容:精神医療に対する公費負担・体制整備のほか、認知症・発達障がい・依存症・自殺対策等の精神疾患対策に係る体制整備、研修会・講演会の開催、精神保健福祉の専門機関である精神保健福祉センターの運営 など)													
事業 コスト	区分(単位:千円)	30年度	元年度	2要求	2予算案	指標及びその達成状況								
	予算額	前年度繰越	0	0			No	成果指標	30年度末	元年度末 (見込)	2年度			
		当初予算	3,266,796	3,269,255	3,333,673	3,269,395					目標値	成果	達成状況	
		補正予算	50,914	1,032			①	認知症対応力向上研修修了者数(看護職員)	330人	427人	500人以上			
		合計(A)	3,317,710	3,270,287	3,333,673	3,269,395								
	Aの 財源	一般財源	1,658,609	1,608,744	1,639,389	1,605,665	②	自殺死亡率 (人口10万人当たりの自殺者数)	15.4 (H30)	16.2 (R元)	14.9 (R2)			
		県債	0	0	0	0								
		国庫支出金	1,634,372	1,635,497	1,664,316	1,635,412	③	アルコール健康障害専門医療機関数	未設置	1カ所	4カ所以上			
		その他	24,729	26,046	29,968	28,318								
	決算額(B)	3,158,704												
概算 人件 費	職員数(人)	76.8	74.2	74.2	74.2									
	概算人件費(C)	622,234	601,168	601,168	601,168									
概算事業費(B(A)+C)	3,780,938	3,871,455	3,934,841	3,870,563										
成果指標 設定理由	①認知症高齢者に対する充実した医療体制の整備のため成果目標に設定(長野県高齢者プラン) ②誰も自殺に追い込まれることのない信州を実現するため成果目標に設定(長野県総合5か年計画目標値) ③依存症患者が適切な医療を受けられるよう成果目標に設定(第2期信州保健医療総合計画)													

指摘事項等への対応	指摘事項・意見	対応
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	<ul style="list-style-type: none"> 精神医療対策事業 過去の執行状況を踏まえ、扶助費(自立支援医療費、措置入院医療費)を減額 ひきこもりサポーター派遣支援事業の見直しによる減額 精神科救急医療整備事業 精神科救急情報センター事業の委託料について実績額を踏まえた減額 精神障がい者移送委託業務について件数の見直しによる減額
--------------	---

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	2年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	元年度 (当初)	2年度	
					(要求)	(予算案)
1	認知症施策総合推進事業	認知症の人とその家族が、できる限り住み慣れた環境で自分らしく暮らし続けることができるよう、市町村、医療従事者、一般県民等へ向けての施策を推進する。	0.60	44,632	68,281	68,281
2	精神障がい者地域生活支援事業	精神障がい者の地域移行促進のための関係者会議・研修会、精神障がい者の理解促進のための地域住民や高校生等に対する啓発等を行う。	0.30	2,518	3,158	2,829
3	精神医療対策事業	入院患者の適正医療の確保及び精神障がい者医療の援助等を行う。	50.00	3,022,231	3,025,983	2,982,694
4	精神科救急医療整備事業	精神科救急医療体制の整備を行う。	0.30	108,033	119,604	111,147
5	自殺対策推進事業	第3次長野県自殺対策推進計画に基づき、市町村、関係機関、民間団体等と連携して、相談事業、人材養成事業、普及啓発事業のほか、自殺対策モデル事業の構築に取り組む。	2.00	51,128	55,945	55,945
6	精神保健福祉センター事業	精神保健の向上及び精神障がい者の福祉の増進を図る。	18.00	18,363	34,834	22,631
7	発達障がい診療体制整備事業	発達障がいに係る診療体制を整備するため、医師の人材育成を行うとともに、医療・教育・福祉などの支援者間の連携体制構築に努め、途切れない一貫した支援体制づくりを推進する。	2.00	21,946	21,972	21,972

No	細事業名	2年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	元年度 (当初)	2年度	
					(要求)	(予算案)
8	依存症対策事業	アルコール健康障害対策推進計画に基づき、関係機関と連携して研修等を実施するとともに、専門医療機関の指定に向けた検討を行う。	1.00	404	3,896	3,896
合計			74.20	3,269,255	3,333,673	3,269,395